

2024年7月7日(日)

日本キリスト教団 <sup>きゅうほうぎょうかい</sup>久宝教会  
第67巻第15号(通算3397号)  
教会設立 1959年6月14日

〒581-0072

大阪府八尾市久宝寺6丁目7-10

TEL 072-992-2131 FAX 072-992-2135

郵便振替: 00980-5-212130 「日本基督教団久宝教会」

【集会案内】こどもの礼拝: 毎日曜 10:00-10:20 何かお悩みがありましたらご遠慮なくご相談ください  
主日礼拝: 毎日曜 10:30-11:30 小さい子どもたちも、いつでも歓迎いたします。

しゅうほう  
週報

教会標語

ちい ひと  
小さくされている人を  
たいせつ きょうかい  
大切にする教会



ホームページ「久宝教会」  
(ウェブサイト)

http://www.koinonia.or.jp/kyuhokyokai  
【連絡先(牛田)】090-9161-4027

kyuho-church@koinonia.or.jp

この「確かさ」は当て外れということがありません。私たちが頂いている聖霊の働きによって、人を大切にする神の思いが、すでに私たちの心に注がれているからです。(ローマの人々への手紙5:5)

せいれいこうりんせつ だい しゅじつれいはい  
聖霊降臨節 第8主日礼拝

れいはい  
《礼拝はインターネットで中継配信いたします。ホームページにてどなたでもご視聴いただけますので、それぞれの場所で共に礼拝をして頂けます》

ぜんそう もくとう  
前奏(黙祷) AVE VERUM CORPUS (©著作権消滅)

まね ことば  
招きの詞 箴言 4章 23節

さんび か  
賛美歌 21-412番「昔主イエスの」(©著作権消滅)

せいしょ  
聖書 ヨハネによる福音書 5章 31-40節

いの  
お祈り  
さんび か  
賛美歌 21-520番「真実に清く生きたい」(©教団讚美歌委員会)

しんじつ も ちから  
メッセージ「真実の持つ力」 牛田 匡 牧師

さんび か  
賛美歌 21-564番「イエスは委ねられる」(©JASRAC)

ユーカーリスト  
聖餐 牛田 匡 牧師

きょうどう いの  
共同のお祈りと、平和のあいさつ

さんび か  
賛美歌 21-524番「われらみ名により」(©著作権消滅)

しゅ いの  
主の祈り

ささげもの  
献げ物(\*)

は けん  
派遣 21-91番「神の恵みゆたかに受け」(1節のみ)(©JASRAC)

しゅく ふく  
祝福 牛田 匡 牧師

こう そう  
後奏 アーメン コーラス(21-40-6番)(©教団讚美歌委員会)

ほう こく  
報告 (4頁をご参照ください)

せき すわ  
《席にお座りになったままで礼拝にご参加ください》

うけつけ けんきんばこ  
\*受付に献金箱がございます。

ささげもの けんきん ようい かた ささ  
「献げ物(献金)」はご用意のある方のみ、お献げください。

まね ことば  
招きの詞 箴言 4章 23節 (聖書協会共同訳©日本聖書協会)

守るべきものすべてにも増して

あなたの心を保て。

命はそこから来る。

聖書 ヨハネによる福音書 5章 31-40節 (聖書協会共同訳©日本聖書協会)

<sup>31</sup>「もし、私が自分自身について証しをするなら、私の証しは真実ではない。  
<sup>32</sup>私について証しする方は別におられる。そして、その方が私について証しする証しは真実であることを、私は知っている。<sup>33</sup>あなたがたはヨハネのもとへ人を送ったが、彼は真理について証しをした。<sup>34</sup>私は人間による証しは受けない。しかし、このことを言うのは、あなたがたが救われるためである。<sup>35</sup>ヨハネは燃えて輝く ともしび 灯 であつた。あなたがたは、しばらくの間、その光を楽しもうとした。  
<sup>36</sup>しかし、私には、ヨハネの証しにまさる証しがある。父が私に成し遂げるようにお与えになった わざ 業、つまり、私が行っている業そのものが、父が私をお遣わしになったことを証ししている。<sup>37</sup>また、私をお遣わしになった父が、私について証しをしてくださる。あなたがたは、父の声をまだ聞いたこともなければ、お姿を見たこともない。<sup>38</sup>また、あなたがたは、父のお言葉を自分の内にとどめていない。父がお遣わしになった者を、あなたがたは信じないからである。<sup>39</sup>あなたがたは聖書の中に永遠の命があると考えて、聖書を調べているが、聖書は私について証しをするものだ。<sup>40</sup>それなのに、あなたがたは、命を得るために私のもとに来ようとしない。



## 《先週のメッセージより》6月30日

「信じて帰る」より

水谷憲牧師

聖書 ヨハネによる福音書 4章 46-54節

イエスのもとに、一人の男がイエスを訪ねて来た。彼は王の役人だった。息子が病気で死にかかっているので、「一緒に来て、息子を癒やして欲しい」と頼みに来たのだ。王の役人ほどの人物であれば、イエスを呼びつけることもできたであろうに。しかし、彼は必死だった。私たちは彼の姿から3つ学ばされる。ひとつは、キリストの救いは、社会的な利益や評価、そしてプライド、そんなものをすべてかなぐり捨てたところではじめて与えられるものだという事。2つ目は、この男がイエスに子どもの救いを願った時の姿。イエスはこの役人に「あなた方は、しるしや不思議な業を見なければ、決して信じない」と言われた。彼の願いをはなから拒絶する厳しい言葉として、彼には聞こえただろう。確かに凶星だったのかも知れない。なぜなら、イエスの様々な不思議なしるしや業を見聞きした者から伝え聞いていなかったなら、彼もイエスに頼ろうとは考えなかったかもしれない。イエスはそこを問われた。目に見えるものしか信じない姿は信仰とは言わないのだと。しかし彼は諦めなかった。キリスト教が伝えようとする大きなメッセージの一つは「どんな逆境にあっても決して諦めない」ことなのだ。

しかし、イエスはさらにこう言われた。「帰りなさい。あなたの息子は生きる」。私だったら、その言葉だけでは帰れないかもしれない。息子が死にそう、一刻を争うほどに切迫した状況なのに。しかしカファルナウムの役人である彼は、そのイエスの言葉を信じて帰って行ったという。私たちがこの男に学ぶべき3つ目は、彼の「イエスの言葉を信じて帰って行った」という姿。

「あなたの息子は生きる」との言葉をもらったとしても、その言葉にはこの世的には何の保証もなく、それだけで来た道を帰ることは、彼にとってどれほど辛く不安なことだったろう。しかし信仰とはそのようなものなのかもしれない。イエスの言葉を、その言葉に込められた力のみを信じて生きてゆく、それはこの世的には非常に不安定な心持かもしれないが、そこにこそ神の御力はきくと働かれるのだらう。私たちも、キリストの言葉の力を信じて、勇気を出して帰っていくことのできる者となっていきたい。

毎週の「メッセージより」は、ウェブサイト等にも順次掲載されています。

ホームページ



Facebook



YouTube



◎ 先週の報告 6月30日

礼拝出席 大人4名 献金 大人4,000円 中継視聴者数92回 感謝

◎次週 2024年7月14日(日) 部落解放祈りの日(聖霊降臨節第9主日) 礼拝

招きの詞 イザヤ書 43章 1-2節

聖書 ヨハネによる福音書 6章 16-21節

メッセージ 「恐れることはない」 水谷憲牧師

賛美歌 21-202番(©讚美歌委)、21-444番(©出版局)、21-393番(©改訂委)

◎お知らせ

- ・これまでの「週報」や「メッセージ(全文)」は、ホームページに掲載しています。また中継録画のメッセージ部分をYouTubeでご覧いただくことも可能です。
- ・本日の礼拝後に、7月期の教会を考える会を開催いたします。
- ・7月9日(火) 大津教会にて「部落解放祈りの日礼拝」が開催されます(日本キリスト教団部落解放センター主催)。13時半より第一部礼拝(説教:平山正道さん・大津教会)があり、18時半から第二部礼拝(説教:片岡広明さん・丹波新生教会)が行われます。第一部と第二部の間に、15時半より約1時間半ほど、動画「京都・崇仁」を視聴する学習会が開催されます。第一部および第二部はそれぞれZOOMによるオンライン中継配信も行われますので、下記の部落解放センターのウェブサイトよりどなたでもご参加、ご視聴ください。事前申込は不要で、参加費も不要です。

部落解放センター「部落解放祈りの日礼拝」

<https://blc-uccj.org/event/2024burakuliberationprayer1/>



- ・7月15日(月・休) 11時半~14時に小阪教会にて「美味しいひとときを味わおう! 本格石窯で焼くピザ作り体験交流会」が開催されます。入場無料です。詳細は小阪教会までお問い合わせ下さい。小阪教会のウェブサイト

<https://www.eonet.ne.jp/~kosakach>



◎ 次週以降の行事予定

	メッセージ	行事
7/14	水谷憲牧師	(部落解放祈りの日)
7/21	牛田匡牧師	おにぎり支援
7/28	牛田匡牧師	誕生者祝福式
8/4	牛田匡牧師	(平和聖日)ユーカリスト

部落解放祈りの日礼拝

2024年7月9日(火)

第一部礼拝: 午後1時30分より

説教 平山正道さん(大津教会)

第二部礼拝: 午後6時30分より

説教 片岡広明さん(丹波新生教会)

※ 第一部・第二部に、ZOOMでの配信を行います。

詳細は、追って部落解放センターのホームページに掲載します。

※ 一部と二部との間は、動画視聴による学習会を開催します。

(動画:『京都・崇仁』/午後3時半より1時間半程度を予定)

会場 日本キリスト教団 大津教会

〒520-0056 大津市末広町6の6

・JR 琵琶湖線「大津」駅北口

(琵琶湖側)より徒歩3分。

・京阪電車京津線「上栄町」駅より徒歩7分。



部落差別がなくなりますように

差別をなくす取り組みを

続けていけますように

共に祈りを合わせましょう



主催 日本キリスト教団 部落解放センター

〒574-0073 大阪府大東市緑が丘2-16-14

TEL 072-875-8470 / Fax 072-875-8471

協賛 京都教区 部落解放センター特設委員会